第19回 香川県小児保健協会研究会

思春期のリアル

～子どもたちのSOSを理解し支えるために～

学校　友だち　家族　自分のこと　SNS

その声に
気づき、
つながる未来へ



開催日　2027年1月31日（日）

会　場　香川大学医学部
臨床講義棟 2階

思春期は、からだもこころも大きく変化し、
さまざまな悩みや葛藤を抱えやすい時期です。
子どもたちのSOSに気づき、理解し、
ともに支えていくために。
多職種の視点から学び、考える研究会です。

プログラム

13:00 - 13:05　開会あいさつ
日下　隆（香川県小児保健協会会長／香川大学医学部小児科学教授）

13:05 - 13:35　香川県の子どもを取り巻く現状
「香川県小児保健統計の動向とその対策」
座　長　金子 真路（香川県子ども家庭課・課長）
講　師　須藤 江利子（香川県子ども家庭課・課長補佐）

13:35 - 14:35　基調講演　「大丈夫」の裏側にあるSOS
―SNS時代を生きる思春期のこころと支援―
座　長　加藤 育子（香川大学医学部看護学科）
講　師　岡田 倫代（高知大学大学院客員教授、瀬戸内ナーシング学院学校長）

14:35 - 14:45　休　憩

14:45 - 15:55　リレートーク　「思春期の子どもたちのSOSと支援」
座　長　枝川 千鶴子（香川県立保健医療大学保健医療学部看護学科）
シンポジスト
- 近藤 園子（香川大学医学部附属病院小児科・小児科医）
- 平松 良基（香川県学校薬剤師会・薬剤師）
- 中村 直子（香川県教育委員会　義務教育課・スクールカウンセラー）

15:55 - 16:00　閉会のあいさつ
尾崎　貴視（香川県小児保健協会副会長／おざきこどもクリニック院長）

子どもたちの
今を知り
ともに考え
支えていく
ために

気づき　理解　つながり　支援

参加費（年会費）
1,000円
学生さんは無料です

駐車場
無料
駐車券を受付で
ご提示ください。

研究会ホームページ
最新の情報は
ホームページを
ご覧ください。

日本小児科学会員の方は、日本小児科学会 新専門医制度の研修単位
iii 小児科領域講習 2単位 が発行されます。

事務局　香川大学医学部小児科学内　|　E-mail：kodomo-m@kagawa-u.ac.jp　|　Tel：087-891-2171

主催　香川県小児保健協会　|　後援　公益社団法人 日本小児保健協会